

平成27年度 IDEC技術交流会 開催概要

1 開催テーマ

- 東日本大震災から早4年半が経過しました。引き続き復興に向けた取組みが継続されているところですが、地域によって事業進捗に隔たりもみられます。一方、人口減少と少子高齢化が進む中、改正都市再生特別措置法及び改正地域公共交通活性化再生法が施行され、集約型都市構造の実現に向けて我が国の都市計画は大きな転換期に差し掛かっています。
- わが社においても、震災復興関連業務を通じ、仙台支店を中心に都市計画コンサルタントとしての知識・技術の研鑽を図ってきました。また、東京支店、名古屋支店では、立地適正化計画関連業務及び地域公共交通網形成計画関連業務を数多く受注し、新たな都市計画の課題に取り組んでいるところです。
- 今回の技術交流会においては、震災復興の4年半の道のりを振り返るとともに、日本の都市が真に目指すべき姿とは如何なるものか、社員一人ひとりがそのあるべき姿を見据えるとともに、これからのコンサルタントに求められる役割について若手社員を中心とした意見交換を行いました。

これからの日本の都市のあり方と IDEC の役割
～皆が健幸に暮らすことができるまちを目指して～

2 平成27年度技術交流会の概要

- 上記テーマに基づき、大きくは以下の3部構成で開催しました。

1日目【特別講演】東京大学高齢社会総合研究機構 後藤純先生による講演

「活力ある超高齢社会を共創するプランニング」

【第一部】発表・意見交換 ー各支店での取組みよりー

「都市が目指すべき方向」

【第二部】発表・意見交換 ー若手社員を中心にー

「私が考えるコンサルタント・営業の姿」「これからのコンサルタントの役割」

2日目【第三部】海外事例報告及び研究発表等

【第四部】分科会

▼後藤先生による講演



▼発表中の会場

